

放課後等デイサービス評価表(保護者)

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	未記入	いただいた意見	今後の動き
環境・ 体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	16	1	0		・十分にというと分からない。しっかり把握していない。 ・英語教室と同じ日は活動スペースが不安定だった	規定に沿い、スペースの確保を行っている。
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	9	7	0	1	・職員の方が少ない日があり、安全に対する不安を感じたことがある	基準は適切に満たしているが、利用者さんの状況により必要な増員等を適宜検討する。
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置 などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	16	1	0			必要があればその都度ハード面の改良に努めていく。
適切な 支援の 提供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されているか	15	2	0			保護者の方と面談を行い、より詳しい本人の日常生活の様子を伺うことで、個々の特性を詳しく知り、千兵衛での行動1つ1つのアセスメントをきちんと行う。本人の心の声に寄り添っていけるよう日々行動の記録を取ることで本人の課題やストレングスを見つけていき、計画に反映していく。
	⑤	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	16	1	0			プログラムは毎回活動ごとにPDCAを実行し、改善要素があれば再計画を行い、実践していく。
	⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	7	7	3		・把握していない	放課後等デイサービスガイドラインに沿った支援を行えるよう、長期休暇又は余暇支援等の長時間利用出来る日を中心に地域交流の出来るプログラムを立案。年間プログラムとして計画。
保護者への 説明等	⑦	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	15	2	0			金額に変更が生じた場合は、その都度手紙を配布するなど行っていく。
	⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	17	0	0		・お迎え等で直接かかわっているスタッフと話ができ共通理解できている	随時お話をさせて頂いているが、より充実できるように努める。
	⑨	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	16	1	0			面談や引継ぎなどお話をさせて頂いているが、充実できるように職員自身の学びを深めていく。
	⑩	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	6	7	4			平成29年度は夏・冬の1週間、活動日にて保護者会を開催し保護者同士の繋がりを持てる機会を設けた。保護者の方から頂いた意見や、こちらの反省を活かし、次年度以降充実を図る。
	⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	12	4	1		・状況を知らないため答えられない	苦情、事故等、ひやりハットは法人内で統一された報告書がある。ことが起きた場合に、経緯、今後の対応、改善策などを話し合い、記入している。関係する保護者には内容をお話させて頂いている。
	⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	14	3	0			より詳しく情報伝達出来るよう面談時以外でも話を行えるよう心がける。
	⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	10	6	1		・HPで発信した等の情報がほしい。	毎月のお便りにて、行事予定、活動の概要等お知らせを行い、楽笑のFBIにて過去の活動情報を配信。アンケート結果のHP掲載等は、掲載したことをお便りなどでお知らせする。
⑭	個人情報に十分注意しているか	14	3	0			個人情報の取り扱いについて同意書、アンケートをとりそれに基づき実施。書類は鍵のある棚に保管し、持ち出し禁止を行っている。今後も取り扱いに十分気をつける	

非常時の対応	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	13	4	0		より分かりやすい対応マニュアルの作成を行い、配布を行う。
	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	17	0	0	・避難訓練があり助かる	避難訓練を定期的に行う。今年度はより実践に近い訓練を行うよう、実際に消防団体をお願いしたり、防犯課に依頼を行い訓練を行った。今後も継続する。
満足度	⑰	子どもは通所を楽しみにしているか	14	3	0	・自ら行く気になっているが、楽しみにしているかはわからない ・週2になりとても楽しみにしている	場所の目的を空間を仕切ることで分かりやすくし、スケジュールを「いつ・どこで・何を」が分かりやすく掲示出来るよう心がけることで、子どもが自主的に動ける環境を作り、出来る喜び・分かる喜びを感じてもらえるよう構造化を行う。
	⑱	事業所の支援に満足しているか	14	3	0	・ほぼ満足しているが、自立課題を取り入れてほしい ・土曜日がなくなってしまうので他施設の見学を考えている ・個々の能力向上のための環境整備し、個別対応できる環境を整えてほしい ・さらに魅力ある事業所を目指してほしい	個々の能力向上に努め、個別の時間をもうけ、能力向上に努め、集団プログラムも、障がいの特性を考慮し、少数のグループや、出来ることを活かし、みんなで1つの物を作り上げる内容を提供することで、本人のできた！という自信に繋げていけるよう常に本人目線で考えていく。